

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	地域との協力体制が築かれていない。	近隣住民とのコミュニケーションを図り避難訓練に参加してもらえる。	運営委員会議で情報交換をする。	6か月
2	54	私物の持ち込みが少なく居室が同じようになっており利用者の個性が感じられない。	利用者の個性を感じられる。	新規利用者に対し私物の持ち込みが可能であることを働きかける。 津波で全て流された利用者もあり、難しい問題でもあるが、利用者の作品や、好みの物、季節を感じられる装飾品を飾るなど、利用者と共に少しずつ居室作りを進めて行きたい。	6か月
3					
4					
5					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。